



# きずな

## スーパーリーグBブロック

スーパーリーグAブロックは、コンサドーレB、SSSコラソン、西野第二A、アンフィニMAKI.FC、ベアフットA、石狩FCレッド、L-WAVE.FCA、CASCAVELの8チームで戦いました。

コンサドーレ、アンフィニ、SSSが会場提供してくださり東雁来グラウンドを含め全試合人工芝グラウンドの素晴らしい環境での試合となりました。



優勝はコンサドーレB。チームとしても個人としてもとても高いレベルで試合をしており、クロスボール、CKからの得点、そこに至るまでの技術が素晴らしかったです。14試合で11勝3分けと無敗での優勝でした。

準優勝は、アンフィニMAKI.FC。14試合で4敗こそしましたがリーグ後半戦は優勝のコンサドーレB以外には負けがなく能力の高さ、成長を見せてくれました。

3位以下のチームもかなり競った試合が多く最後の最後まで順位が確定せず白熱したリーグ戦となりました。

今年度はリーグ前半戦から後半戦にかけて成長が著しいチームが多く、試合をするたびにチームがよくなっているのが目に見え、チーム指導者、応援の保護者のみなさんもリーグ戦に一喜一憂できたと思います。

リーグ運営については事前に日程、会場が決まっていたこともあり特に問題もなく全日程を終えることができました。各チームの指導者が協力し合いスムーズに試合を行うことができ感謝しております。

ご協力くださった皆様にこの場を借りてお礼申し上げます。



## スーパーリーグAブロック

スーパーリーグAブロックは、コンサドーレ札幌A、SSS札幌、北郷トップ、清田南、札幌ジュニア、上江別ジュニア、NORTE札幌、LIV.FCの8チームで行いました。各チームともに、それぞれのチームの持ち味を發揮して、活気あるリーグ戦となりました。

優勝はSSS札幌。2番の選手が声を出してチームを牽引し、周りの選手も引っ張られるようによくまとまり、安定感のあるチームで攻撃力が高く、14試合で40得点をあげました。

惜しくも準優勝となったコンサドーレ札幌は、個々の能力が高く、攻守に渡って連動して非常によいチームでした。

リーグ戦は、会場校のご尽力で無事に全試合を予定通り消化することができました。常に人工芝でプレーすることができ選手にとってはこの上無い環境でした。また、拮抗

した試合も数多くみられ、春先に始まったリーグ戦も最終節に近づくにつれて、プレーの質が高くなっていきました。

サポーターの応援も熱心であたたかく、子どもたちは伸び伸びとプレーすることができていたと思います。会場使用や駐車台数等でのトラブルもなく、円滑にリーグ戦を運営することができました。

